

# おといねっぷこうほう

森と水と人が織りなす匠の里

2015

2

no.489



4月から新1年生 ～音小一日入学～

特集

## 未来を「創造」する

～おといねっぷ美術工芸高等学校卒業制作発表会～





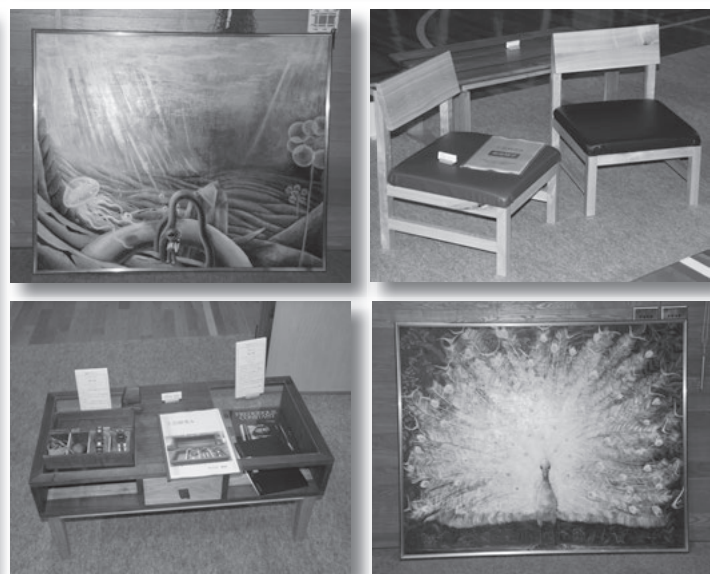
今年3月1日に3年間学んだおといねっふ美術工芸高等学校を卒業する3年生37名による(男子12名・女子25名)卒業制作発表の公開授業が1月27日、同校体育館で行われました。

この取り組みは卒業生が「3年間の集大成」として作品をつくりますが、制作に際してめぐるせた構想や使用したい材料、また色彩や大きさなど正に「こだわりの一品」の完成披露会でした。

当日は、自身の作品をスライドで見せながら工法やコンセプト、込めた思いなどについて説明し、その後作品の傍らに立って1・2年生の質問に答えました。卒業作品を制作していることを知っている下級生ですが、具体的に説明を受け、質問するのはこの場が初めて、たくさんの質問を受けることで3年生は改めて制作を振り返ることができそうですし、新たな目標もできそうです。こういった機会がスキルアップにつながっていくでしょう。

また、作品に付けられたタイトルも非常にユニークで実際に作品を見るとワクワクするような、楽しい気持ちにもなれました。20点の絵画に54点の工芸作品が、広い体育館を埋め尽くし、人が行き来し声が響き、笑顔とともに真剣なまなざしに高等学校の未来を感じるようでした。創造することは素晴らしいことであり、ものづくりは人を豊かにすることを実感しました。

作品は今後、玄関ホールに1年間展示されますので、機会があれば実際に足を運んで見学されてはいかがでしょうか。



## 未来を「創造」する

～おといねっふ美術工芸高等学校卒業制作発表会～

3年間の成果が勢ぞろい!



3年生は美術コースに20人、工芸コースに17人が学んでいます。卒業制作は課題研究と研究Aの1人2点の作品制作が義務付けられています。ですから、3年生になったら『考えよう』では間に合わないのも事実、1年生の時から「これを目標」にして取り組み「この日のための3年間」の努力が求められますが、それに見事にこたえた発表会でした。



「どうやって安定感出してるんですか?」「この部分をこうやる工夫して…つくるのに苦労したんだよね」「座るとしっくりきますね」「細かくたくさんの色を使ってるから大変だったんだ」「グラフィックデザインのように、すごいです!」  
下級生からの質問や感想に答える3年生は真剣です。





# 平成25年度一般会計決算

昨年12月に行われました村議会定例会において平成25年度の各会計決算が承認されました。村のお金がどのように使われているか、お知らせします。

## ◆一般会計決算◆

**歳入** 総額 27億6,033万円  
(前年比12.5%増)

地方交付税	15億318万円 (54.5%)
※内訳	普通交付税 13億3648万円 特別交付税 1億6670万円
村債	3億9558万円 (14.3%)
繰入金	2億9234万円 (10.6%)
国庫支出金	2億6456万円 (9.6%)
村税	9313万円 (3.4%)
地方譲与税	5190万円 (1.9%)
繰越金	3672万円 (1.3%)
使用料及び手数料	2535万円 (0.9%)
諸収入	2010万円 (0.7%)
その他	7747万円 (2.8%)

**歳出** 総額 26億3894万円  
(前年比12.4%増)

教育費	6億32万円 (22.7%)
給与費	5億1899万円 (19.7%)
土木費	3億75万円 (11.4%)
総務費	2億8342万円 (10.7%)
衛生費	2億1158万円 (8.0%)
公債費	1億8946万円 (7.2%)
商工費	1億7835万円 (6.8%)
民生費	1億7595万円 (6.7%)
消防費	1億1574万円 (4.4%)
農林水産業費	4426万円 (1.7%)
その他	2012万円 (0.7%)

歳入27億6033万円－歳出26億3894万円＝1億2139万円  
平成26年度へ繰り越し 1015万円  
基金へ繰り入れ 1億1124万円

## 平成25年度決算 音威子府村の家計簿

### 【歳入】

前年度との対比

	【24年度】	【25年度】	
村税	9106万円	→ 9313万円	= 207万円の増
地方譲与税	5473万円	→ 5190万円	= 283万円の減
地方交付税	15億8312万円	→ 15億318万円	= 7994万円の減
普通	14億2219万円	→ 13億3648万円	= 8571万円の減
特別	1億6093万円	→ 1億6670万円	= 577万円の増
使用料及び手数料	2605万円	→ 2535万円	= 70万円の減
国庫支出金	1億2039万円	→ 2億6456万円	= 1億4417万円の増
繰入金	710万円	→ 2億6456万円	= 2億5746万円の増
繰越金	1621万円	→ 3672万円	= 2051万円の増
諸収入	1878万円	→ 2010万円	= 132万円の増
村債	2億1725万円	→ 3億9558万円	= 1億7833万円の増
その他	7488万円	→ 7747万円	= 259万円の増

24年度と比較し、地方交付税が約8000万円減少していますが国庫支出金のうち、社会資本整備総合交付金・公営住宅富士見団地建設事業費等に対する交付金が増額しています。また、繰入金、村債が大幅に増となっていることが大きな特徴です。

### 【歳出】

前年度との対比

	【24年度】	【25年度】	
総務費	3億5899万円	→ 2億8342万円	= 7557万円の減
民生費	1億7044万円	→ 1億7595万円	= 551万円の増
衛生費	1億7076万円	→ 2億1158万円	= 4082万円の増
農林水産業費	2857万円	→ 4426万円	= 1569万円の増
商工費	7107万円	→ 1億7835万円	= 1億728万円の増
土木費	2億5815万円	→ 3億75万円	= 4260万円の増
消防費	1億4871万円	→ 1億1574万円	= 3297万円の減
教育費	1億6667万円	→ 6億32万円	= 4億6667万円の増
公債費	2億5186万円	→ 1億8946万円	= 6240万円の減
給与費	4億8688万円	→ 5億1899万円	= 3122万円の増
その他	2075万円	→ 2012万円	= 63万円の減

24年度と比較し、特に教育費と商工費が大幅に増額となっています。教育費は小・中学校併置校に伴う小学校校舎改築、高校寮の建設、商工費は天塩川温泉に導入した木質バイオマスボイラーの設置工事と音威富士スキー場に配備した圧雪車導入のため増額となっております。

### ◆平成25年特別会計決算

区分	歳入	歳出	差引
国民健康保険	1億2499万円	1億2168万円	331万円
簡易水道	4389万円	4111万円	278万円
農業集落排水	4511万円	4209万円	221万円
介護保険(保健事業)	5160万円	4476万円	684万円
介護保険(サービス事業)	3031万円	3018万円	13万円
後期高齢者医療	1626万円	1238万円	388万円

### ◆基金・財産等

- 基金(18基金)  
16億3811万円  
(前年度より1億2007万円減少)
- 財産
  - ・土地 10424177㎡
  - ・建物 52721㎡
  - ・有価証券 557万円

# おと高クロカン部



1月16日から18日まで名寄市健康の森クロカンコースを会場に第67回南・北北海道高等学校スキー大会が開催され、おといねっぶ美術工芸高等学校クロカン部が見事総合優勝を飾りました。16日クラシカル、17日フリー競技では男女ともに優勝選手を出すことはできませんでしたが、男子は上位入賞を独占、18日のリレー競技では男子が優勝、女子は3位入賞となりました。応援にかけつけた保護者の皆さんは「ねっぶ魂」と書かれた旗をコース脇に立て、大きな声で声援を送っておりました。23日には役場を訪れ、蜂須賀優駿キャプテンから佐近村長にインターハイ出場の決意を表明「日頃から村民の皆様に応援いただいていることに感謝し、在校生からの応援も勇気に変えて一杯頑張ります」。佐近村長から「体調をしっかりと管理し頂点目指して激走ください」と応援の言葉がありました。

## 第67回南・北北海道高等学校スキー大会 おと高クロスカントリー部総合優勝!



2月7日から始まった第64回全国高等学校スキー大会(インターハイ)では、男子クラシカル競技で1年生の大田喜日向君が優勝、3位に3年生の蜂須賀君、8位に2年生の後藤君が入賞、男子フリー競技では、2位に蜂須賀君、3位に後藤君が入賞しました。最後の競技リレーは2位入賞で10年ぶり3度目の総合優勝を果たしました! 3月号で特集です!





# おといねっぶ むらトピ

村内での出来事やイベントの様子をお伝えします

## 防 災備品の寄贈を受けました。

「村の防災備品として役立ててください」と(株)ガイアートT・K北海道支店様から防水型LEDソーラーランタン25個が12月17日寄贈されました。

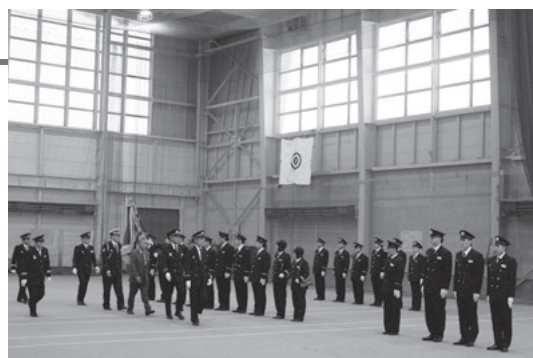
ソーラーランタンは、太陽電池で繰り返し使用でき、備蓄時には折りたたむこともできる非常に便利なもので、6～12時間明かりを保つことが可能です。寄贈を受けた佐近村長は「災害が夕方から夜間にかけて発生した場合現場を示し、また避難誘導にも使用でき、有効に活用させていただきます」とお礼が述べられ、12月24日には感謝状を贈呈しました。



## 気 を引き締めて、村消防団出初式。

1月6日、新年恒例の村消防団による出初式が地域交流センターで行われ、19名の団員が参加、今年一年気を引き締めて地域の安心で安全な暮らしを守る決意を固めました。

出初式では、日頃から消防団員として意識も高くご活躍されている立川政俊様に永年勤労30年として北海道消防表彰、北海道消防協会表彰功績賞が贈られ、菅原昭様に北海道消防協会勤続10年表彰、上川北部消防事務組合管理者表彰が贈られました。



## 商 工業従業員永年勤続表彰式が行われました。

1月16日、村公民館にて平成26年度商工業従業員永年勤続表彰式が行われ、8名の方が表彰されました。

小さな村であっても地域の暮らしや生活を守り続けてくださる商工業の皆様へ深く感謝申し上げます。表彰者は次のとおりです。

- |         |              |        |
|---------|--------------|--------|
| 30年勤続表彰 | 株式会社常盤天塩川建設  | 川端 健司様 |
|         |              | 小塚 勝様  |
| 20年勤続表彰 | 株式会社常盤天塩川建設  | 相田 貞一様 |
| 10年勤続表彰 | (株)中川水道天塩川温泉 | 石川 直子様 |
|         |              | 菊池真由美様 |
|         |              | 樋口ネリー様 |
|         |              | 山道 孝様  |
| 5年勤続表彰  | 株式会社常盤天塩川建設  | 橋本 和紀様 |



## 寒 さこらえてスキーの練習、上達しました。

1月19日・21日・23日と3日間、村教育委員会主催のスキー教室が音威富士スキー場で開催され、小学生延べ25人が参加しました。

ナイターと言うこともあり、寒さが身に染みる時間帯ですが参加した皆さんは指導員の方々の指示に従って練習を繰り返し、23日の最終日には目を見張るほど上達していました。



## 音威子府村防災会議開催

1月29日、役場2階会議室において音威子府村防災会議が開催されました。本村は平成7年度に村防災計画を策定しておりますが、その後『東日本大震災』を最大級とする災害が発生しており、国も順次法律の改定を実施しております。このため、村では計画の全般的な見直しを進めることとし、「風水害等災害対策編」「地震災害対策編」「資料編」のそれぞれに時代に沿った内容を盛り込むため原案の審議を行いました。会議の冒頭、防災会議の会長である佐近村長から「昨年8月の大雨による天塩川増水では咲来地区の郡部において避難指示が出される事態が発生した。地域住民の生活と暮らしを守り安心安全な地域づくりのため、防災計画の見直しに委員皆様の知見を反映いただきたい」とあいさつがありました。

会議では、現行の防災計画に対して削除部分や加筆訂正部分が事務局である総務課総務財政室より提案され、各委員からご意見をいただきました。

防災計画は2月末までに最終原案をまとめ、3月中旬に改訂版音威子府村防災計画を策定することとしています。



### 音威子府村防災会議委員（敬称略）

- |    |                  |       |
|----|------------------|-------|
| 会長 | 音威子府村長           | 佐近 勝  |
| 委員 | 旭川開発建設部名寄河川事務所長  | 石澤 寛  |
|    | 旭川開発建設部土別道路事務所長  | 桑島 正樹 |
|    | 旭川気象台次長          | 北崎 信洋 |
|    | 陸自名寄駐屯地第3普連第3中隊長 | 石井 晃  |
|    | 上川総合振興局地域政策課主幹   | 竹村 寛仁 |
|    | 旭川建設管理部美深出張所長    | 橋本 雅之 |
|    | 北部森林室次長          | 吉田 隆幸 |
|    | 旭川方面本部美深警察署長     | 千葉 貴寿 |
|    | 副村長              | 佐藤 和之 |
|    | 教育長              | 高曾根 誠 |
|    | 消防支署長            | 石田 康幸 |
|    | JR音威子府駅長         | 谷口 功  |
|    | NTT東日本道設備部災害対策室長 | 谷口 毅  |
|    | 北海道電力名寄営業所長      | 加藤 敦  |
|    | 北大中川研究林長         | 野村 睦  |



# 「振り込め詐欺を始めとする特殊詐欺」の被害防止

## (1) 特殊詐欺の被害に遭わないために

- 現金は、現金書留以外では送付できません。  
「ゆうパック、レターパック、宅配便で現金を送って」は詐欺です。
  - ATM操作で還付金を受け取ることはありません。  
「ATMから携帯で連絡して」は詐欺です。
  - 「必ず儲かる」等のうまい話はありません。  
「ロト6等の当選情報がある」は詐欺です。
- 振り込む前に、送付する前に、手渡す前に、警察相談電話# 9110へ連絡してください。



## (2) 特殊詐欺撲滅のための騙された振り作戦への捜査協力依頼

初めての相手等から不審な電話がかかってきた場合は、

- ・ 電話番号、口座番号、現金の送り先などを聞き出す
- ・ 電話機の録音機能などで犯人との会話を録音するようお願いします。

そして、すぐに

- ・ 「110番」「# 9110 (警察相談電話)」に電話をする
- ・ 最寄りの警察署、駐在所に電話をする
- ・ 北海道警察ホームページのメールコーナーにメールを送信する等の情報提供をお願いします。

### 国民年金だより

「被扶養配偶者非該当届」について

平成25年6月に第3号被保険者の記録不整合問題録不整合問題※に対応するための法律が公布されました。この法律に基づき、平成26年12月から第3号被保険者が次の事項に該当した場合は、被扶養配偶者でなくなったことを事業主などを経由して届け出ていただくことになりました。

#### 【届出が必要となる場合】

- (1) 第3号被保険者の収入が基準額以上増加し、扶養から外れた場合
- (2) 離婚した場合

※第3号被保険者の記録不整合問題  
被扶養配偶者(第3号被保険者)が、実態としては第1号被保険者となったにもかかわらず、必要な届出を行わなかったために、年金記録上は第3号被保険者のままとなり年金記録の不整合が生じます。

不整合期間は、種別変更の手続きを行うことで第1号被保険者期間となり、保険料の支払いが必要となります。保険料の支払いがないと未納期間となり将来、無年金や低年金につながる可能性があります。

問合せ先

住民課住民生活室

☎5-33312

### 気象台一口メモ

「楽しい雪とあはれる雪」  
暴風雪は危険がいっぱい

北海道は1年の四季がはっきりしていて、冬には雪が降り積もります。私たちは雪が降ることですキーを滑ったり、楽しく遊ぶことができます。ところが、激しい風と一緒に降ってくる雪は時々大変な悪さをすることがあります。

平成25年3月2日には全道的に暴風雪となり、吹きだまりや局地的な大雪により9名の方が亡くなる痛ましい事故が発生しました。この痛ましい事故を教訓として、気象台では暴風雪時の人的被害をなくするための改善策として、気象情報の内容の改善を行っています。

災害以前は、「ぶぶきや吹きだまりによる交通障害に警戒してください」と言った表現でしたが、「猛ぶきによる見通しの悪化」、「見通しのきかない猛ぶき」、「車の運転が困難になる」を使っています。

また、一昨年3月の暴風雪の際には、晴れていてその後急に激しく天気が変わって猛ぶきとなったことから、このような天気が予想される場合には、「穏やかな状態であっても急に見通しのきかない猛ぶきとなる」などの言葉を使って気象情報を発表することになっています。晴れているからと言って油断せず、こまめに天気予報を確認して天気の急変に備えてください。

気象災害から身を守るためには、避難が一番ですが、暴風雪の場合はその場にとどまってやり過ごす、むやみに動かず天候が回復するまで待つことも方策のひとつです。暴風雪時には最新の気象情報入手して、暴れる雪から身を守ってください。

▽お問い合わせ先

旭川地方気象台  
01666-327101

# < 確定申告 >

期間内にお早めに

申告期間 2月16日(月)~3月16日(月)  
申告場所 役場1階 旧保健相談室

## 確定申告の受付

平成26年分の所得税の確定申告の相談及び申告書の受付につきましては、平成27年2月16日(月)から3月16日(月)までの期間、役場でも行っています。2月13日(金)までは還付申告のみ、2月16日(月)からは還付および確定申告の受付を行います。

なお、はがきにより事前通知(呼び出し)された方で都合等が悪い場合は、住民課住民生活室・税務国保係にご連絡ください。

## 申告に必要なもの

- ・ 収入や経費などを確認できる書類(源泉徴収票や収支内訳書)
- ・ 控除額が確認できる書類(生命保険・地震保険等の支払証明書、国民年金保険料の控除証明書、医療費等の年間支払額が確認できる書類、領収書など)
- ・ 印鑑
- ・ 口座番号が確認できるもの(還付の場合)



▽住民課住民生活室 税務国保係 ☎5-3312▽

## 建設工事、設計・測量、物品・役務など入札参加資格申請

平成27・28年度に発注する「建設工事等」「物品購入等」の入札参加資格申請書の受付を行っております。

- 1 受付期間  
平成27年2月2日(月) ~ 平成27年2月27日(金)  
受付時間・・・午前8時30分より午後5時15分まで  
但し土曜日、日曜日、祝日を除きます。  
この期間以降も随時受付を行います、できる限りこの期間に申請ください。
- 2 提出様式  
(1) 建設工事・設計等：市町村統一様式  
・ 法定保険加入状況一覧表(様式任意)  
・ 音威子府村暴力団排除条例第6条に基づく誓約書(様式任意)  
(2) 物品・役務等：北海道様式に準じるか業者独自によるもの  
・ 音威子府村暴力団排除条例第6条に基づく誓約書(様式任意)
- 3 提出先  
音威子府村役場 総務課総務財政室財政管理係(役場庁舎 窓口①番)  
〒098-2501 北海道中川郡音威子府村字音威子府444番地1  
TEL 01656-5-3311 (内線 28番又は29番)
- 4 特記事項  
(1) 証明書類は、コピーでかまいません。  
(2) 提出書類はA4ファイル綴じとし、申請別に必要書類を添付、ホッチキス等で止めずにご持参ください。  
(3) 郵送での受付は行いませんので、ご注意ください。  
※詳細については、音威子府村ホームページの『行政情報：入札受付情報』にてご確認ください。

## 自衛官等募集

	一般幹部候補生	予備自衛官補(一般)	予備自衛官補(技能)
応募資格	20歳以上28歳未満 (平成28年4月1日現在) * 学士等取得状況により異なります。	18歳以上34歳未満 (平成27年7月1日現在)	18歳以上55歳未満 (平成27年7月1日現在) * 保有する国家資格等により異なります。
受付期間	3月1日(日)~5月1日(金) * 締切日必着	受付中~3月24日(火) * 締切日必着	
試験日	平成27年5月16日(土)及び17日(日) * 17日は飛行要員希望者のみ	平成27年4月10日(金)~14日(火)の間のいずれか1日を指定されます。	

詳しい説明を聞きたい方は、お気軽に下記までご連絡ください。  
自衛隊旭川地方協力本部 名寄出張所  
〒096-0011 名寄市西1条南9丁目45 ☎01654-2-3921  
\* 村総務課総務財政室でも対応します。



# 活動報告

地域おこし協力隊

no.24

音威子府村地域おこし協力隊の  
日々の活動の様子をお伝えします！

<https://www.facebook.com/neppu.chiikiokoshi>



地域おこし協力隊 川崎映さんに伺いました  
「村商工会・観光協会のホームページ、近日公開です！」

こんにちは、地域おこし協力隊の川崎です。  
雪が多く寒さの厳しい音威子府、それを覚悟して迎えた今年の冬は雪も少なく比較的楽に過ごしていますが、まだまだ地域の方に「こうするんだよ」という冬の暮らしを教えてくださいたい毎日です。

1月号でも報告しましたが、只今、音威子府村商工会・観光協会のホームページをリニューアル作業中です。

パソコンの経験が少ない僕ですが、検索しやすいようにリンクをいれてみたり、文字を読みやすい書体にしてみたり・・・おかげさまで試行錯誤を重ねていくうちに技術が上達していききました。

また、ホームページ上にアップする写真を村広報係の方から借用しているのですが、美しい自然の風景や草花の可愛らしさとその色彩に改めて村の自然の素晴らしさを実感しています。今はまだ雪がいっぱいですが、もう木々には新芽が出ています、春が近いことを自分なりに実感しています。

こういった四季の移ろいを出来るだけ表現できるように、ホームページを作成しています。近日公開の予定です。おとっきーが沢山登場しますので是非、楽しみにしてください！



追伸

現在、エコミュージアムおさしまセンターで取り組む自然体験メニューを考えています。多くの方に北大研究林の大自然を知っていただきたく、自分なりに昨年の経験を活かして、楽しく学べるようなことを考えています。皆様からも「こんなことしたら」と言うご意見がございましたら、ぜひお聞かせください。



**問われています、飼主のマナー**  
犬や猫を飼う人が年々増えるに伴い、不適切な飼い方による苦情も少なくありません。飼い主の方はその動物の本能や習性をよく理解し、次のことに注意して他人に迷惑をかけるないようにしましょう。  
◆フン等の後始末を清潔にしましょう  
散歩中にした犬のフンの後始末は飼い主の責任です。散歩するときはビニール袋を持ち、フンを拾って生ごみとして処理をしてください。また、冬期間、住宅入口の犬のオシッコ跡は住んでいる方にとって不快な思いをさせます。出来るだけ住宅入口でのオシッコはさせないようにしましょう。オシッコをしてしまった場合は、跡が残った雪を取るなどの配慮を心掛けてください。  
◆捨て犬、捨て猫をみつければ  
今年に入ってから村では数件の捨て猫がありました。村外から持ち込まれ捨てられたものですが、幸い新しい飼い主が見つかっております。捨て犬、捨て猫を発見した場合は役場住民課住民生活室までご連絡ください。  
(☎5-3312)

## 保健福祉センターだより

健康や福祉に関するさまざまな情報を、保健福祉センターよりお伝えします。



### 高校生と赤ちゃんとのふれあい体験

1月20日に、おといねっぶ美術工芸高等学校の3年生と赤ちゃんとのふれあい体験学習を実施しました。

この体験学習は、生徒の皆さんが性と生命の大切さについて考え、今後自己決定をしていくための知識を身につけることを主な目的として開催しています。毎年、地域の乳幼児・保護者の皆さんにご協力いただいているため、地域住民と高校生の交流の機会にもなっています。

人見知りで泣いてしまう子どもたちを前に、生徒さんも戸惑っていましたが、「とてもためになった」「育児は大変だけど、自分も子どもが欲しいと思った」などたくさんの感想が寄せられ、将来設計を考えたり、命の尊さを実感できる学習となったようでした。

ご協力いただいたお子様と保護者様、ありがとうございました。



### 2～3月の健康カレンダー

○生活習慣病予防「月トレ」(保健福祉センター 9:30～) 2/16(月)、23(月)、3/2(月)、9(月)	○各種予防接種(村立診療所 15:00～) ・ヒブ予防接種 2/19(木)
○介護予防教室(保健福祉センター 9:30～) 2/17(火)、3/13(金)	・小児用肺炎球菌予防接種 2/26(木) ・麻しん風しん混合予防接種 3/5(木)
○乳幼児妊産婦健康相談・Babyサロン(保健福祉センター 10:00～) 2/18(水)	・BCG 予防接種 3/5(木)(※11:00～) ・四種混合予防接種 3/12(木)
○乳幼児健診(村立診療所 13:00～) 2/25(水)	

### 交通事故の援護制度

交通事故被害世帯の皆様は次のような援護制度がありますので、ご利用ください。

#### 【交通遺児等育成資金貸付(無利子)】

- 対象  
自動車(バイク含)事故により保護者の方がなくなられたり、重い行為障害を残すこととなったご家庭のお子様で0歳から中学卒業まで
- 貸付金額  
一人につき最初一時金15万5千円、以後月額2万円、小・中学校入学時に入学支度金4万4千円
- 返還方法  
貸付終了後、月賦または月賦・半年賦併用による20年以内での返還
- その他  
高校、大学等に在学中は返還猶予が可能です

#### 【重度後遺障害者介護料支給】

- 対象  
自動車(バイク含)事故により、脳・脊髄・または胸腹部臓器に損傷を受け、常時又は随時の介護を必要とする方で一定の要件に該当する方(自損・他損は問いません)
- 支給額  
月額2万9290円～13万6880円の範囲で、障害の程度や介護費用の支出に応じて支給  
\*「短期入院」費用も別途支給
- 注意  
介護保険サービス、労災の介護給付等との併用はできません
- ◆お申し込み・お問い合わせ先  
独立行政法人 自動車事故対策機構 旭川支所  
☎0166-40-0111

**第2回 全日本雪上サッカー音威子府大会**  
 日 2月22日(日)  
 音威子府村クロスカントリーコース 本部棟前  
 同実行委員会 (☎01656-5-3312)  
 村の冬の新たなイベントとして昨年度から開催されています。小学生から大人までが、雪上ならではのプレーを楽しめます。賞金総額は、10万円!賞金は一体誰の手に!? バナナボート等無料体験できますよ。

**第36回 音威富士大回転競技大会**  
 日 3月8日(日)  
 音威富士スキー場  
 大会事務局 (☎01656-5-3356)  
 幼児から60歳以上まで幅広く対象としたジャイアントスラローム大会です。豪華賞品が当たるお楽しみ抽選会などのイベントも開催されます♪

**第27回音威子府ジュニアクロスカントリースキー大会**  
 日 3月22日(日)  
 チセネシリクロス カントリーコース  
 大会事務局 (☎01656-5-3356)  
 小・中・高校生選手が全道から集まるシーズン最後の大会です。競技終了後は、餅まきやお楽しみ抽選会も行われます。



## ちいきの動き イベントカレンダー

2/14 (土)	北の星座音楽会 (音威子府実行委員会主催：美深町 COM100 14時～)
2/17 (火)	音小・中スキー記録会 (音威富士スキー場)
2/13 (金) 2/24 (火)	おと高美術部作品展示会 (村公民館大ホール 月曜日を除く毎日9時～)
2/22 (日)	第2回全日本雪上サッカー音威子府大会 (クロカン本部棟9時～)
3/1 (日)	おといねっふ美術工芸高等学校第29回卒業証書授与式 (おと高 9時～)
3/3 (火)	幼児センターひなまつり会
3/4 (水) 3/5 (木)	おといねっふ美術工芸高等学校入学試験 (おと高)
3/8 (日)	第36回音威富士大回転競技大会 (音威富士スキー場 9時～)

## 村の人口

(平成27年1月末現在)

785 人

(前月比-15人)

うち男性 400人  
女性 385人

世帯数 493 戸

## 交通事故死ゼロ

(平成27年1月末現在)

4298 日

## 今月の表紙

4月に音威子府小学校に入学する2名が2月3日に一日入学を体験しました。現1・2年生が新入学児童をお迎えして早速、交流学习『図工』が始まりました。

2月3日は節分の日、6名の1・2年生と共にクレヨンや色鉛筆を使ってまずは『鬼』の顔を描きました。顔が出来上がったらハサミで切って、今度は髪の毛を描いて、角を付けておにの顔が出来上がりました。

新1年生は2名、本当に寂しい限りですが大きな笑い声と屈託のない笑顔に救われます。

春が日一日と近づいているなあ、と実感するひと時でした。



## 森の中からドラミング

1月30日、おといねっふ美術工芸高等学校で実習助手を務めていた村職員の谷秀樹さんがご逝去されました。

突然の悲報に多くの方が驚かれ、また深い悲しみに包まれました。2月1日に村公民館大ホールで行われたお通夜には、谷さんと一緒に高等学校の振興にご尽力いただいた多くの懐かしい先生の顔があり、卒業生の顔があり、帰省を遅らせて参列した現3年生と在校生の姿もありました。

谷さんが勤務した36年の間に高等学校は劇的に進化を遂げ全国に名をはせる存在となりました。工芸教育での存在感は若い先生以上、経験に基づく適切な指導とアドバイス、休日も問わず生徒の木工制作にかかわっていた姿を覚えています。またバスケットボール部での指導は真剣で、その甲斐あって女子チームが2007年に優勝し初めて全道大会に出場する際には谷さんはとても嬉しそうに選手と一緒に汗を流し、体育館を走り回っていました。また古い話ですが、おと高校生チームと社会人チームがたくさん集まる「こんばんはバスケット大会」が高校体育館で行われ、谷さんは事務局として、審判として、選手として活躍されました。懐かしい思い出ですが「またやらないかい?」と話したこともありました。

谷さん、本当にお疲れ様でした。

今後は遠くから、高等学校の更なる飛躍を見つめてください。